

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが育つ古河



齋藤迅 くん
(令和4年2月生まれ・東山田)
ニコニコ笑顔でみんなのアイドル☆癒やしをありがとう♡
(父：剛史、母：郁美)



染野絢政 くん
(令和4年10月生まれ・大山)
離乳食、始めました。しらすがゆがお気に入り♡
(父：智哉、母：栄美)



若井園治 くん
(令和4年4月生まれ・駒羽根)
1歳のお誕生日おめでとう。たくさん思い出作ろうね♪
(父：隼、母：芳恵)



大泉実璃 ちゃん
(令和4年8月生まれ・南間中橋)
元気にすくすく育ててね♡
(父：浩、母：千尋)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0～3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティプロモーション課ℓ92-3111)へ申し込みください♪



わたしの夢

弁護士になりたい

奥埜隼さん 古河第三中学校3年生

テレビ番組で見た、依頼人の気持ちに寄り添い、全力を尽くして働く弁護士の姿に、深い感動と憧れを抱き、強くそう思いました。私も誰かの役に立ち、人を幸せにする職に就きたいと思います。その夢を叶えるために、勉学に励み、知識を増やす。そして、もちろん、言葉の重みを考え、人の痛みを知り、常に「責任」を持って行動していきたいです。いつか、私が憧れたあの人のように、自分も誰かを支える人になれるようにと。



ふふさと日記

成長のきっかけをくれた古河

フジテレビアナウンサー

木村拓也さん(32歳)

2013年にフジテレビに入社し、アナウンサーとして情報・報道番組を中心に活躍。現在は「Live News イット!」でアクティブキャスターとして現場の最新情報を届ける木村さんが、古河への思いを語ってくれました。

私は、母の実家がある旧三和町で高校3年間を過ごしました。古河を離れてからも毎年帰省しています。宇都宮線に乗るたびに都会の喧騒とにぎわいから解放され、気持ちが高々と楽になります。帰省した際に高校時代の野球部の仲間たちとワイワイ過ごす時間は、私が初心に帰る瞬間です。また、市内のサウナで、はやりの「サ活」もしています。

6年ほど前になりますが、報道番組「みんなのニュース」の「木村拓也の上を向いて歩こう」という生中継のコーナーがあり、道の駅まぐらがの里こがにお邪魔しました。現場に応援に来てくれた人はコーナー史上最多の約千人に上り、その熱量のおかげで企画は大成功。私にとって思い出深い場所であり、自分が成長するきっかけをくれた場所です。今でも道の駅では定期的にドレッシングやさしま茶、そばなどを購入しています。

今年2月にはフジテレビの社会貢献活動の一環として、市内小学校でコミュニケーションの出前授業「あなせん」も行いました。その時の子どもたちの真っすぐな目を思い出し、私もまたカメラの前で背筋をピンとしようと感じています。今後も微力ながら、地元に関わりの貢献ができれば幸いです。



▲道の駅で参加者の皆さんと記念撮影



▲市内からの中継の様子



▲「Live News イット!」に出演中